

テーマ：答える

ねらい

- ① 質問の意味を理解して答えることができる。
- ② 好きや嫌いを伝えることができる。

質問は様々な場面で発生します。
コミュニケーションの機会ととらえて、生徒からの
発信を促しましょう。

例1：生徒は1つまたは2つのVOCAを使って質問に答えます。

使用するVOCA：トーキングブリックス / アイトークウィズレベル

支援者はVOCAに答えや情報を録音し、それに合う絵記号（写真・シンボル）をスイッチに貼り付けます。



支援者はVOCAを使って質問に答えます。
確実な方法：VOCAのどちらかの答えを正解にします。



例2：生徒は複数のVOCAを使用して質問に答えます。

使用するVOCA：スーパートーカー / クイックトーカー

支援者はVOCAに質問または情報を録音し、各選択肢に合う絵記号（写真・シンボル）を貼り付けます。



生徒はVOCAを使って質問に答えます。



例3：生徒は質問に答えるために文字盤の選択肢から選びます。

支援者は回答の選択肢（2つ正解、1つ間違い）を表す絵記号（写真・シンボル）を文字盤上に貼り付けます。
確実な方法：すべて正解にします。



生徒は、指さし、接触、視線、言葉で絵記号を選択します。



例4：生徒は質問に答えるために文字盤の選択肢から選びます。

支援者は文字盤上に回答の選択肢（2つ正解、1間違い）を表す絵記号（写真・シンボル）を貼り付けます。
確実な方法：すべて正解にします。



生徒は表示された選択肢から回答を指さし、接触、視線、言葉で答えます。



ポイント



- ▶ まずは生徒の興味があることを聞いてみましょう。
- ▶ 最初は回答をすべて正解にして、答える楽しさを引き出します。慣れてきたら間違いも用意し、楽しみながら学べるようにしましょう。
- ▶ メッセージ録音数の多いVOCAになるほど、選択肢が増え、難易度が上がります。